

【家庭教育支援チーム】

| | |
|--------------|--|
| チーム名 (呼称) | 京丹後市 大宮地域家庭教育支援チーム (呼称:すこやか倶楽部おおみや) |
| 活動開始年度 | 平成20年度 |
| 活動拠点 | 京丹後市大宮地域公民館 |
| 活動範囲 | 大宮中学校区 |
| 活動財源 | <input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(地域における家庭教育支援総合推進事業) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(先駆的家庭教育支援推進事業) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 () |
| 組織体制 | <u> 5 </u> 人 民生委員 1人、支援団体・NPO法人関係者 1人、その他 3人 |
| 具体的な活動内容 | <input type="checkbox"/> 講座型 <input type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input checked="" type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他() |
| | 保育所・幼稚園・小中学校等での子育て交流会 子育てルーム「すこやか ROOM」 子育て支援センターでの高校生と赤ちゃんのふれあい交流事業 小学校での手紙で結ぶ家族の絆事業 子育て相談室「心のエステサロン」 家庭教育支援チームだより「すこやか」の発行 家庭教育支援チーム定例会 |
| 活動の成果 | <ul style="list-style-type: none"> ・子育てについて保護者に考えていただく機会を作ることで、他の親と「子育てについて交流する意義」を感じてもらっている。 ・親子で楽しめる体操や遊びについては参加者が多くあり、親子のふれ合い促進とともに親同士の語らいの場としての機能も果たしている。 ・定例会を設定することで事業の充実を図るとともに、その機会を自主研修の場として活用し、家庭教育支援者としての力量アップにつながっている。 |

| | |
|------------------------------|---|
| <p>活動において苦労した点や課題</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・サポーターの人数は多ければ多い方がいいが、新たなサポーターの補充が難しく、サポーター補充のための広報にも力を入れる必要がある。 ・従来からおこなっている、子育て広場「すこやかRoom」や子育て交流会を実施。子育て広場では、3B体操によるベビーマッサージに多くの関心を持っていただいた。反面、予想以上の参加者となり運動するには少し狭く参加者に不便をかけた。 |
| <p>今後の活動目標</p> | <p>サポーターの確保(増加)と育成。</p> <p>参加者が多くなった場合でも対応できるよう、サポーター間で知恵を絞っていききたい。</p> <p>子育て交流会では、子育てについての悩みの共感等、参加された方の不安や心配を少しでも解消できるように工夫し、マンネリ化しない手法を見つけていききたい。</p> |
| <p>問合せ先</p> | <p>(部署・氏名等)京丹後市教育委員会事務局 社会教育課 大宮地域公民館 (TEL)0772-69-0662 (E-mail)omiya-komin@city.kyotango.lg.jp</p> |